

松ノ木中学校

読書も 探究も わたしたちの松ノ木中図書館で

今の学校図書館

北側の窓から入る穏やかな日差しで明るく落ち着いた雰囲気である。全校で朝読書を実施しており、学校司書は、生徒一人ひとりに読書相談や本の紹介、また授業での図書資料、ネット情報を正しく使った学習の支援をしている。生徒にとっての図書館は、読書や自習だけでなく、憩いの場としても機能している。

学校図書館の運営

【運営】・「年間運営計画」「指導計画」に基づき、担当教諭と学校司書が中心となり周知、運用している。

【主な実施内容】・授業で活用できる蔵書構築のための選書と授業活用事例の紹介。・未読者をゼロにするための選書と読書推進。・給食とのコラボ企画による読書の推進。・館内表示の合理的配慮の推進。

【発信】・学校図書館便り「まっぼっくり」を毎月発行。

1 年間の主な活動

1学期・図書館オリエンテーションの実施(4月)

- ・新2年生作成の本の帯を新1年生の教室前廊下に掲示。・蔵書点検 ・サプライズ貸出

2学期・「クラス対抗返却パズル」実施

- ・書評座談会参加 ・貸出冊数上位者表彰
・「すぎなみ本の帯アイデア賞」参加

3学期・学習発表会展示発表(本の帯作成)

- ・家庭科コラボによる郷土料理クイズ地図展示

通 年・朝読書の実施・給食コラボによる読書推進

- ・毎月のテーマ本展示 ・図書館クイズ実施
・返却しおりプレゼント

特色ある取組

【全校朝讀書】

「読書習慣を付ける」ために毎朝 10 分間読書を実施している。本は学校図書館で自らが選び、期日までに返却する。図書館で自分の興味にあった本に出会う。様々な本との出会いによって関心を広げ多様な価値観に触れることで自己形成に努めている。

【委員会活動】

- ・毎月1回、給食コラボ「ハッピーブックメニュー」提供日に昼休み放送で本を紹介。1月にはロイロノートでレシピの人気投票を行い、それらの本の再展示を行った。
- ・季節や学校行事に因んだ「図書館クイズ」を掲示。問題の答えが本に結びつく仕掛けで探求心を育む。
- ・図書委員会「図書館ニュース」を学期に1回発行。活発な委員会活動により生徒自身の読書意識を高め、また本を媒体にした学年を超えた繋がりを推進する。



▲人氣投票用紙



▲「図書館クイズ」

これからの学校図書館

- ・生徒の読み取る力を高めることを重点目標とする。
- ・生徒が自らの興味を追求し、本やオンラインソースを活用した情報検索ができるように、図書館を活用した授業でトレーニングを行う。多様な情報源から必要な情報を見付け、適切に活用する能力を身に付けるための支援ができる体制を作る。